

当資料は当店 web サイトに掲載しています

<http://www3.boj.or.jp/shimonoseki/>



BANK OF JAPAN  
SHIMONOSEKI BRANCH



日本銀行

2018年11月1日

日本銀行下関支店

〒750-8601

下関市岬之町7-1

TEL : 083-233-3113

FAX : 083-228-1021

## 山口県金融経済情勢 (2018年10月)

### (概況)

県内景気は、緩やかながらも順調に回復している<sup>(注)</sup>。

需要項目別にみると、公共投資は、緩やかな減少傾向にある。輸出は、前年を下回っている。個人消費は、緩やかに持ち直している。住宅投資は、横ばい圏内の動きとなっている。設備投資は、製造業を中心に増加している。

こうした中、生産は、大規模な定期修理の影響がみられるが、基調としては高水準となっている。雇用・所得情勢は、引き続き労働需給が引き締まっているなど、改善している。物価は、前年を上回っている。

企業倒産は、落ち着いている。金融面をみると、預金・貸出は、ともに前年を上回っている。貸出金利は、低下傾向にある。

先行きについては、海外情勢や為替・株価の動向、県内の人手不足が及ぼす影響などに注視する必要がある。

(注) 2018年3月より8か月連続で同じ表現。

## 【実体経済】

各統計の時期、計数については、後掲の山口県主要金融経済指標を参照。

公共投資	<p><u>公共投資</u>は、緩やかな減少傾向にある。 <u>公共工事請負金額</u>は、前年を下回った。</p>
輸出入	<p><u>輸出</u>は、前年を下回っている。 <u>輸出</u>は、前年を下回った一方、<u>輸入</u>は、前年を上回った。</p>
個人消費	<p><u>個人消費</u>は、緩やかに持ち直している。 個人消費関連の販売統計をみると、<u>百貨店・スーパー販売額</u>、<u>コンビニエンスストア販売額</u>、<u>ドラッグストア販売額</u>は、前年を上回った一方、<u>ホームセンター販売額</u>は、前年を下回った。また、耐久消費財では、<u>家電大型専門店販売額</u>は、前年を上回った一方、<u>乗用車新車登録台数</u>は、前年を下回った。このほか、旅行は、国内向け、海外向けともに改善している。</p>
住宅投資	<p><u>住宅投資</u>は、横ばい圏内の動きとなっている。 <u>新設住宅着工戸数</u>は、前年を上回った。</p>
設備投資	<p><u>設備投資</u>は、製造業を中心に増加している。 <u>山口県短観</u>（2018年9月調査）における企業の設備投資は、2018年度は、製造業、非製造業ともに増加計画となっている。また、<u>建築物着工床面積</u>（非居住用）は、前年を下回った。</p>
生産	<p><u>生産</u>は、大規模な定期修理の影響がみられるが、基調としては高水準となっている。 <u>鉱工業生産指数</u>は、前月比上昇した。主要製造業の動向（8月）をみると、<u>素材業種</u>では、<u>窯業・土石</u>（前月比▲4.4%）、<u>非鉄金属</u>（同▲3.2%）は、低下した一方、<u>鉄鋼</u>（同+10.8%）、<u>化学</u>（同+5.0%）は、上昇した。また、<u>加工業種</u>では、<u>生産用機械</u>（同▲12.4%）は、低下した一方、<u>輸送機械</u>（同+24.7%）は、上昇した。</p>
雇用・所得	<p><u>雇用・所得情勢</u>は、引き続き労働需給が引き締まっているなど、改善している。 <u>有効求人倍率</u>は、前月を上回った。<u>常用雇用者数</u>、<u>現金給与総額</u>ともに前年を下回ったことから、<u>雇用者所得</u>は、前年を下回った。</p>
物価	<p><u>物価</u>は、前年を上回っている。 <u>消費者物価指数</u>（除く生鮮食品）は、前年を上回った。</p>

**【企業倒産】**

企業倒産	<u>企業倒産</u> は、落ち着いている。 件数は、前年を上回った一方、負債総額は、前年を下回った。
------	--

**【金融】**

預金 貸出	<u>預金・貸出</u> は、ともに前年を上回っている。 県内金融機関（銀行、信金）の預金、貸出の動向をみると、預金、貸出ともに前年を上回った。
貸出約定 平均金利	<u>貸出金利</u> は、低下傾向にある。 貸出約定平均金利は、前月に比べ、短期、長期ともに低下し、総合でも低下した。

以 上

# 山口県主要金融経済指標 (1)

— p: 速報値、r: 訂正または改定値  
 — 特に記載のない限り、全て山口県に関する計数

## 1. 需要コンポーネント

(前年比%)

	公共投資	輸出入		個人消費					
	公共工事 請負金額	輸出	輸入	百貨店・スーパー 販売額 (全店)	百貨店売上高 (既存店)	コンビニエンス ストア 販売額	ホームセンター 販売額	ドラッグストア 販売額	家電 大型専門店 販売額
17/ 10-12月	3.6	16.8	23.8	-1.5	-3.0	-0.6	-3.6	3.0	2.3
18/ 1-3	-56.6	0.6	18.3	-0.6	-3.6	0.9	-3.2	3.0	0.8
4-6	22.4	5.1	14.9	-2.9	-4.0	0.2	-3.8	2.7	2.1
7-9	-9.5	-8.6	p 27.3	n.a.	-5.0	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
18/ 6	6.9	6.9	15.9	-0.6	-1.7	2.8	-2.9	4.3	7.2
7	1.3	-13.6	33.5	-1.6	-9.6	0.7	2.0	4.3	-1.1
8	-26.6	-8.8	34.7	0.2	-1.9	1.4	-4.1	r 1.6	-4.9
9	-3.0	-2.8	p 14.4	p 1.8	-1.8	p 5.5	p -4.0	p 2.4	p 8.1
資料出所	西日本 建設業保証	財務省		経済産業省	中国四国 百貨店協会	経済産業省			

(前年比%)

	個人消費			住宅投資	設備投資
	乗用車新車 登録台数	うち 登録車	うち 軽自動車	新設住宅 着工戸数	建築物着工 床面積 (非居住用)
17/ 10-12月	0.2	-2.6	4.9	-12.3	-22.9
18/ 1-3	-2.4	-8.1	6.2	20.6	6.5
4-6	-2.3	-2.8	-1.4	-13.6	3.8
7-9	0.8	-0.7	3.0	20.4	-39.8
18/ 6	-4.6	-6.4	-1.6	31.1	75.3
7	2.1	-0.8	6.3	54.3	-28.3
8	1.5	3.0	-0.4	10.9	-20.9
9	-0.9	-3.3	2.7	2.4	-62.9
資料出所	中国運輸局			国土交通省	

(前年比%、18年9月調査)

設備投資		
山口県企業短期経済観測調査		
設備投資額		
(含む土地投資額)	2017年度実績	2018年度計画
全産業	-1.4	<24.6> 23.7
製造業	2.9	<33.5> 30.6
非製造業	-11.6	<0.0> 4.8
資料出所	日本銀行下関支店	

(注) <>内は18年6月調査時の計数。

(注) 公共工事請負金額、輸出入、百貨店売上高、新設住宅着工戸数、建築物着工床面積の四半期計数、乗用車新車登録台数の月次、四半期計数は、日本銀行下関支店で算出。

## 2. 生産関連

(季節調整済・前期比%)

	鉱工業指数		
	生産	出荷	在庫
17/ 10-12月	3.2	-1.6	8.4
18/ 1-3	-2.4	-3.3	5.6
4-6	5.0	7.9	-0.5
7-9	n.a.	n.a.	n.a.
18/ 6	3.9	3.1	1.1
7	r -12.7	-12.0	-0.5
8	p 6.0	p 6.2	p -2.5
9	n.a.	n.a.	n.a.
資料出所	山口県		

(注) 10年基準。

## 3. 雇用・所得

(倍、前年比%)

	雇用・所得			
	有効求人倍率 (季調済)	常用雇用者数	現金給与総額 (名目)	雇用者所得
17/ 10-12月	1.51	1.6	-1.4	0.2
18/ 1-3	1.55	0.3	-2.7	-2.4
4-6	1.56	0.3	-3.5	-3.4
7-9	1.58	n.a.	n.a.	n.a.
18/ 6	1.57	-0.2	-1.7	-1.9
7	1.55	-0.9	-4.5	-5.3
8	1.59	-0.9	-2.0	-2.8
9	1.62	n.a.	n.a.	n.a.
資料出所	厚生労働省	山口県		

(注) 1. 常用雇用者数、現金給与総額は、事業所規模5人以上。指数ベース、15年基準。

2. 常用雇用者数、現金給与総額の四半期計数は、日本銀行下関支店で算出。

3. 雇用者所得は、次式に基づき、日本銀行下関支店で算出。雇用者所得=常用雇用者数×現金給与総額。

# 山口県主要金融経済指標 (2)

## 4. 物価

(前年比%)

		消費者物価指数 (除く生鮮食品)
		山口市
17/	10-12月	1.1
18/	1-3	1.0
	4-6	0.8
	7-9	1.0
	6	0.9
18/	7	0.9
	8	0.9
	9	1.1
	資料出所	総務省

(注) 消費者物価指数(除く生鮮食品)の四半期計数は、日本銀行下関支店で算出。15年基準。

## 5. 企業倒産、金融

(前年比%、%)

	企業倒産		金融					
	件数	負債総額	預金 (末残)	貸出 (末残)	貸出約定平均金利(ストックベース)			
					総合	短期	長期	
17/	10-12月	-14.3	-34.7	2.3	3.3	1.246	1.573	1.226
18/	1-3	-10.5	23.3	2.1	3.5	1.231	1.556	1.212
	4-6	0.0	-44.5	2.6	3.0	1.213	1.595	1.191
	7-9	26.7	-75.5	2.5	5.1	1.203	1.577	1.181
	6	-16.7	-18.9	2.6	3.0	1.213	1.595	1.191
18/	7	0.0	-20.1	2.8	4.1	1.209	1.594	1.187
	8	14.3	-80.6	2.7	4.8	1.206	1.580	1.184
	9	75.0	-87.9	2.5	5.1	1.203	1.577	1.181
	資料出所	東京商工リサーチ		日本銀行下関支店				

- (注) 1. 企業倒産(件数、負債総額)の四半期計数は、日本銀行下関支店で算出。  
 2. 預金(末残)および貸出(同)は、以下の定義による。  
 ・国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)の山口県内店舗分および同県内に本店を置く信用金庫。  
 ・銀行勘定を集計。ただし、国内銀行については、オフショア勘定を除く。  
 3. 貸出約定平均金利は、以下の定義による。  
 ・山口県内に店舗を置く国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)の貸出金利を貸出金残高で加重平均したもの。  
 ・貸出金利は、銀行勘定の円貸出(当座貸越を除く)。  
 4. 預金、貸出、貸出約定平均金利の四半期計数は、各四半期末月の月次計数。